

■支部活動の報告

【1】平成28年度 柑芦会 支部活動

①東京支部今後の予定

■11/22(火) 人生塾「和歌山電力 講演」

**15歳でゼロから起業！
35歳で真の企業家へ！！**

粗大ごみを拾って働いていた少年が
電力事業を始めるまで、10代起業からサラ金地獄へ
そして大逆転、夢の自社ビル建設へ！
ゼロにひる勇氣こそが明日を切り開く

驚き・感動・笑顔のベンチャー精神に学ぶ！

講演者 **鳴海慎造 氏**

(株) FINE TRADING JAPAN 代表取締役 (和歌山市 高松出身)

和歌山電力(株) 取締役



和歌山県内の再生可能エネルギー発電を推進すると共に、電力の小売事業と地域サービスを組み合わせ、エネルギーコストの減少や県外へ流出を防ぐこと等を通して地域経済を活性化する取り組みを行っている和歌山電力株式会社。各マスコミで取り上げられ魅力ある事業活動を講演いただきます。

皆様お誘い合せの上、是非ご参加いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

記

1. 日 時 : 平成28年11月22日(火)18:30 開場、19:00 ~
2. 会 場 : 損保会館 504 会議室 東京都千代田区神田淡路町2-9 (電話)03-3255-1299
3. 会費 : 1000 円(軽食付き)

※参加を希望される方は東京支部までご連絡ください。

Email : tokyo@kourokai.com

TEL : 03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00~18:00 土曜日:9:00~15:00

■東京支部総会&懇親会 ご報告

10/15 東京支部総会&懇親会はお陰様で大変活気のある素晴らしい会になりました。ご出席いただきました和歌山大学の皆様、柑芦会員の皆様、また、素晴らしい演奏をいただいた交響楽団の諸先輩方、幹事の皆様のご尽力に改めて御礼申し上げます。来年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。





フェイスブックに掲載中。 <https://www.facebook.com/media/set/?set=oa.1135785719835892&type=1>

■大学 15 期の原良也氏、旭日重光章ご受章

政府 11 月 3 日付発表の「秋の叙勲」で、柑芦会大 15 期の原良也氏が旭日重光章を受章されました。同氏は大和証券株式会社社長→会長を経て、現在は同社名誉顧問に就任。平成 20 年(2008 年)から 4 年間、柑芦会東京支部長をお務めいただき柑芦会に貢献いただいた他、和歌山大学後援会長としても、和歌山大学の発展に大変貢献されています。今回のご受章は、同氏の長年にわたる日本証券業界におけるご尽力に対するものと存じますが、柑芦会といたしましても、心からお喜び申し上げたいと存じます。平成 28 年 11 月 4 日 柑芦会 会長 青柳 明雄

■和歌山大学関連

●第7回香村賞応募論文の審査結果について

和歌山大学内にて 学生懸賞論文 第7回香村賞ビジネスプランの審査会が行われ、本日和歌山大学のホームページに結果が公表されましたのでお知らせいたします。

詳細は、こちら。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/kamurakekka2016.html>

香村賞については、高商4回の故香村常雄様・富子様ご夫妻の柑芦会に対するご厚志を活かすべく、基金として設立されたものです。今回の応募は計7件ありましたが、当日インターンシップのため審査会でのプレゼンテーションが出来なかった1名(1件)を除き、6件・14名がビジネスプランとプレゼンテーションの腕を競いました。完成度の高い作品や、粗削りながらブラッシュアップすれば楽しみなプランが多く、審査員を大いに悩ませ、今回は審査員特別賞を特例として与えられました。最後に学長、会長から学生に対し、このプランを学部の枠を超えてブラッシュアップし、実現性の高いものに仕上げしてほしい旨のはなしがあり、1年生には来年以降もチャレンジして欲しい旨話がありました。授賞式は、12月19日(月)15:00~17:00 第12回 和歌山大学教育研究集会「ワダイ夢活フォーラム」にて。 柑芦会本部事務局

○【お礼】平成28年度ホームカミングデーの開催について

和歌山大学では、平成28年10月22日(土)に、大学キャンパス内において、「第6回大学ホームカミングデー」を開催いたしました。この催しは、本学をご卒業された皆様方や教職員のOB・OGの方を大学キャンパスにお招きし、本学の教育・研究等の現況などをご紹介するとともに、学生や教職員との交流、大学の施設を見学していただくことにより、本学の諸活動についてご理解をいただき、皆様方との連携を深めることを目的としています。

今年は歓迎式典の後、アグリビジネス、COC+、食農総合研究所といった大学の主な取組みに関する講演、及び経済学部を卒業しメディア業界で活躍されている川田裕美さんをゲストに迎え学部長との対談、並びに異文化交流に関する特別講演と多くのプログラムの他、和歌山大学史展示、和歌山大学オープンラボ、クラブ・サークル展、OB・OGと現役学生の課外活動を通じた交流が大盛況の内に終えることができました。

雨天にもかかわらず多くの方にご参加いただき、御礼申し上げます。

○【お知らせ】平成29年度和歌山大学経済学部社会人特別入試および帰国子女特別入試について

和歌山大学経済学部では、社会人特別入試および帰国子女特別入試を以下のとおり実施いたします。

出願期間:平成28年11月1日(火)～4日(金)

試験日 :平成28年12月1日(木) 合格発表:平成28年12月9日(金)

詳細は、本学HPをご覧ください。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/admission/faculty/index.html>

○【お知らせ】平成29年度和歌山大学大学院経済学研究科修士課程 一般入試・社会人特別入試・私費外国人留学生特別入試について

和歌山大学大学院経済学研究科では、第2回目の一般入試・社会人特別入試および私費外国人留学生特別入試の募集を行っています。

出願期間:平成28年12月5日(月)～8日(木)

試験日 :平成29年2月4日(土) 合格発表:平成29年2月10日(金)

詳細は、こちら <http://www.wakayama-u.ac.jp/eco/admission/graduate/graduateschool-eco-admission.html>

○【お知らせ】『研究年報』第20号を発行いたしました。

『和歌山大学経済学会・研究年報』は、広く社会科学・情報科学・人文科学等にかかわる研究成果を著す学術雑誌として、本学経済学部教員の真摯な学問研究の一端を公表する役割を担っています。このたび、第20号を発行いたしました。本冊子の入手をご希望の方は、電話・メール等で和歌山大学経済研究所までお問い合わせください。電子版(PDFファイル;第9号～)も、和歌山大学学術リポジトリを通じて無償公開しておりますので、ぜひアクセスしてご覧ください。第20号については、平成28年12月頃より閲覧可能になる予定です。

経済研究所【 <http://www.eco.wakayama-u.ac.jp/keiken/address.html> 】

研究年報【 <http://www.eco.wakayama-u.ac.jp/keiken/knenpo.html> 】

学術リポジトリ【 <http://repository.center.wakayama-u.ac.jp/list/f> 】

○【お知らせ】和歌山地域経済研究機構機関誌「地域経済 No.20」の発行について

和歌山地域経済研究機構は、和歌山大学経済学部・観光学部、和歌山商工会議所、和歌山社会経済研究所で構成されております。この度、機関誌「地域経済 No.20」を発行いたしました。機関誌の内容は下記のアドレスにてPDFファイルで公開しておりますのでご覧ください。

<http://www.eco.wakayama-u.ac.jp/wtkkk/regionaleconomy.html>

○【ご案内】経済学部 2016 年度経済計測研究所講演会の開催について

経済学部経済計測研究所では静岡大学情報学部准教授 遠藤正之氏をお招きし、講演会を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

タイトル:『金融情報システムとFinTech のリスクマネジメント』

日時:平成28年11月2日(水) 13:10～14:40

会場:和歌山大学経済学部 本館棟5F 第2会議室

詳細は、本学HPをご覧ください。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2016101300046/>

○【ご案内】環境管理委員会 環境シンポジウムの開催について

環境管理委員会では毎年環境に纏わるテーマを掲げ環境シンポジウムを開催しています。本年度は講師に大阪大学の吉田先生をお招きし、「サステイナブルキャンパス構築が社会に果たす役割ー大阪大学における取組を通してー」をテーマにご講演いただきます。入場は無料で申込みも不要です。学生・教職員のみならず一般の方もご参加いただけます。多数のご参加をお待ち申し上げます。

日時：平成28年12月5日(月)16:30～18:00

場所：和歌山大学システム工学部A棟103室

詳細は、本学HPをご覧ください。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/news/2016101400036/>

○【ご案内】2016年度和歌山大学公開体験学習会の開催について

和歌山大学協働教育センターでは、11月13日(日)、小中高生をはじめ一般の皆様にも、実際に触れていただきながら、本学の設備を用いて最新の技術や研究成果などを教員や学生がわかりやすくご説明いたします。

なお、同日は同時開催の「青少年のための科学の祭典 おもしろ科学まつり2016」の2日目でもあります。

詳細は、本学HPをご覧ください。

【 <http://www.crea.wakayama-u.ac.jp/event/taiken2016/index.html> 】

【 <http://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2016/index.html> 】

○【お知らせ】硬式野球部65年ぶりのI部リーグ2位！

2016年近畿学生野球連盟秋季リーグ戦において、7勝6敗1分 勝ち点3により2位という結果になりました。たくさんのご声援、ありがとうございました。

詳しくはこちらからご覧ください。【 <http://www.interline.or.jp/~wubc/index.html> 】

○【ご案内】和大祭2016の開催について

和歌山大学栄谷キャンパスでは例年、大学祭実行委員会が中心となって大学祭を開催しています。(本祭11月19日(土)、20日(日))実行委員の学生たちの企画で、今年は「全国学園祭マスコット総選挙」に「わだにゃん」が参加中です。少しずつ告知を始めているようですが、まだ苦戦中の模様です。皆さまからもぜひ応援をお願いいたします。詳細は、公式サイトをご覧ください。 <http://wadaifes.com/>

全国学園祭マスコット総選挙「和歌山大学 わだにゃん」

http://c.student.mynavi.jp/cpf/stu_006/photos/detail/44/page:4

○【お知らせ】システム工学部 「サイバスロン」電動車いすレース部門で、中嶋秀朗教授率いる「RT-Movers」が4位に入りました！

スイスのチューリッヒで開催された「サイバスロン」大会で、電動車いすレース部門に出場した、システム工学部 中嶋秀朗教授率いる「RT-Movers」が4位に入りました。サイバスロンは、高度な技術を駆使して開発された義手、義足、電動車いすなどを使用して行われる障がい者スポーツの国際大会であり、今年、初めての開催です。

「RT-Movers」は予選を突破し、決勝でも4位に入る見事な大活躍を見せました。

詳しくはこちらからご覧ください。 <http://www.sys.wakayama-u.ac.jp/news/2016101100011/>

○【お知らせ】産学連携・研究支援センター 八木栄一特任教授 第7回ロボット大賞優秀賞受賞！

和歌山大学産学連携・研究支援センター八木栄一特任教授が開発された農業用アシストスーツが、第7回ロボット大賞優秀賞[研究開発部門農林水産業・食品産業分野]を受賞しました！

「ロボット大賞」とは、我が国のロボット技術の発展やロボット活用の拡大等を促すため、特に優れたロボットや部品・ソフトウェア、それらの先進的な活用や研究開発、人材育成の取組みなどを表彰する制度です。

詳しくはこちらからご覧ください。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/chiiki/index2.html>

●俳句の会「芦火」 第 633 号 平成 28 年 11 月 1 日号

「今月の表紙」 初時雨

11 月 7 日は立冬である。まだまだ暑い日もあるが、俳句には先取りと言う。春時雨、秋時雨もあるが、時雨と言えば冬。「初時雨 猿も小蓑をほしげなり 芭蕉」伊賀に向かう山道で冬の到来を告げる初時雨に出会った。ふと近くの木を見上げると猿が雨に濡れている。猿までも小さい蓑を欲しそうである。初時雨は伝統的にわびしい雨として読まれるが、「小蓑」欲しがる「猿」出して俳諧味を感じさせる。さらに芭蕉には「旅人と吾名呼ばれん初時雨」と言う句もある。



第 633 号 高得点句

幼子も見様見真似の盆踊り

穂心

創刊、昭和38年、600号以上を発行。会員約20名が毎月投句、選句。上手下手を問わず俳句を楽しんでいます。紙と鉛筆と歳時記で、花鳥風月を楽しんでみてはいかがでしょうか？ 和歌山大学図書館に「芦火」句集が配架しています。発行人：山下勝様 経済学部 14期 yama723@nifty.com

「芦火」連絡先：〒862-0954 熊本市中央区神水 1-7-2-301 TEL :096-382-4767

■和歌山大学 産学連携・研究支援センター

○第7回ロボット大賞優秀賞〔研究開発部門農林水産業・食品産業分野〕受賞！

和歌山大学産学連携・研究支援センター八木栄一特任教授が開発された農業用アシストスーツが、第7回ロボット大賞優秀賞〔研究開発部門農林水産業・食品産業分野〕を受賞しました。八木栄一特任教授が開発されたアシストスーツは、和歌山県の有田ミカン農家の協力を得て現地実証試験を行い、実用化に向けた改良を重ねています。平成26年度には和歌山県ほか全国6県で15台、平成27年度には全国13県で100台の現地実証試験を行い、さらに信頼度を高めました。今回の受賞は、現在まで多くの現地実証試験を行い実用化の努力を着実に続けた点、ロボットとして複雑すぎず、簡単にもなりすぎず、適度なシンプル化が行われており製品として成立し得るものであると期待される点が評価されました。

詳細はこちら <http://www.wakayama-u.ac.jp/chiiki/index2.html>

～技術相談受付～

和歌山大学産学連携・研究支援センターでは積極的に企業の皆様からの技術相談に対応します。

和歌山大学で対応が難しい場合はMOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)の産学連携機関に登録している32大学と連携して、対応可能な研究者をご紹介します。

詳細はこちらをご覧ください。 <http://www.wakayama-u.ac.jp/chiiki/index2.html>

■わかやま関連Information

①紀の国トレイナートフリーパス 南紀エリア1日乗り放題

紀南地方の紀勢線を舞台に繰り広げられる鉄道と芸術を融合したイベント「紀の国トレイナート 2016」に合わせ、JR西日本和歌山支社は南紀エリアで1日乗り放題のフリーパス切符を発売中。

期間： 10月21日～12月24日

詳しくはこちら <http://mainichi.jp/articles/20160925/dtl/k30/020/276000c>

紀の国トレイナートWEB <http://trainart.jp/>

②和歌山県連携講座 松下幸之助シンポジウム IN 明大アカデミー

和歌山県に生まれた松下幸之助。尋常小学校を中退し、わずか9歳で単身、丁稚奉公に大阪へ出た彼は、後に「松下電器産業(現パナソニック)」という世界的企業を一代で築き上げます。日本社会の大転換期に、独自の理念と先見性を持って経営に臨んだその生き様は、経営の神様とも称され、多くの人に多大な影響を与えました。亡くなって四半世紀以上の時が流れても、今なお幅広い世代に感銘を与え続ける「松下幸之助」という人物に光をあて、その精神を改めて多くの皆様に知っていただくため、シンポジウムを開催します。

■会場:明治大学 駿河台キャンパス アカデミーコモン3階 アカデミーホール

■開場:2016年12月17日12:30

■料金 無料

※詳しくはこちら <https://academy.meiji.jp/course/detail/3331/>

文・編 47期 中川貴照

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-17-14 新宿シティ源ビル 5F 柑芦会東京支部

電話:03-3366-3680(柑芦会専用)平日 9:00～18:00 土曜日:9:00～15:00

FAX:03-3369-3469(共用番号)柑芦会東京支部宛と記載願います。

e-mail: tokyo@kourokai.com